

令和 8 年度橿原市昆虫館協議会議事録

開催日時：令和 8 年 8 月 6 日（木）午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分

開催場所：橿原市南山町 624 橿原市昆虫館研修室 1

出席者：協議会委員 宮武 頼夫 （元大阪市立自然史博物館館長）

服部 保 （兵庫県立大学名誉教授）

井村 岳男 （奈良県農業総合研究センター 環境・病虫害防除科長）

國本 佳範 （元日本応用動物昆虫学会評議員）

伊藤 ふくお （昆虫生態写真家・ならむしの会会長）

吉田 聖子 （橿原市小学校校長会代表・橿原市立香久山小学校長）

事務局	魅力創造部長	戸田 高志
	魅力創造部副部長	岩本 仁
	昆虫館長	久米 智
	課長補佐	丸山 時子
	課長補佐兼管理係長	龍田 昌典
	学芸係長	辻本 始
	主査	久保 圭史
	主査	池田 大
	技術員	渡辺 旭裕

◆開催に先立ち、傍聴人なしと説明。

◆橿原市昆虫館協議会規則第 3 条第 5 項に基づき、定員 7 名に対し、過半数となる 6 名の出席をもって、会議が成立することを報告。

次第 1 開会

・魅力創造部長 挨拶

・委員紹介

辻本 茂也 委員（橿原市南山町総代）は都合により本日欠席。

・事務局職員紹介

令和 8 年 4 月 1 日付の人事異動の報告。常勤職員 7 名、加えて会計年度任用職員 15 名体制。

次第 2 会長選出

・服部会長挨拶

次第 3 議事録確認者選任

会長一任により、伊藤委員を選任。

次第 4 議題

協議会規則第 3 条第 3 項により服部会長が議事その他の会務を総理する。

議案 (1) 令和 7 年度事業報告について

事務局から資料 2 により説明

- (ア) 利用状況
- (イ) 昆虫館行事实施状況
- (ウ) 生態展示の状況
- (エ) 生息域外保全事業
- (オ) 蝶の飼育状況と放蝶数
- (カ) 食草栽培生育状況
- (キ) 蜜源植物生育状況
- (ク) 石垣島圃場
- (ケ) 生物多様性飛鳥地域保全活動事業報告書
- (コ) 来館者アンケート結果

質疑応答

服部会長：令和 7 年度の来館者アンケートの結果報告に関しまして、比較対象として示されている過年度の結果が資料には令和 6 年度と記されているが、口頭では令和 4 年度と仰っていました。どちらが正しいのでしょうか。

事務局：資料の結果は令和 6 年度のものですが、長期スパンでの比較のほうが良いと思い口頭では令和 4 年からの比較の結果を説明いたしました。

宮武委員：放蝶温室のチョウのうち個体数が少なくなった種については、他館から貰っているとのことですが、関西の昆虫館だけでなく全国の昆虫館から貰っているのでしょうか。また、当館から他館に与えることもあるのでしょうか。

事務局：全国です。全国昆虫施設連絡協議会という日本全国の昆虫館が加盟している団体のメーリングリストで連絡を取り合いチョウを貰っています。また、当館から他館に渡す

こともあります。

國本委員：猛暑によりチョウの飼育がうまくいかないとのことですが、この現象は去年だけか、それとも恒常化しているのかどちらでしょうか。また、対策はできそうですか？

事務局：季節により幼虫が死にやすかったり、逆によく育ちすぎたりすることは今までにもありましたが、ここまで顕在化したのは去年が初めてです。対策としてはオオゴマダラの場合、暑くなる前に卵を多めに産ませておき 20 度ぐらいの低温で飼育して秋に羽化させるなどの調整をしております。シロオビアゲハに関しては、今年はまだ不調に陥っていないので、とにかく個体数を増やすようにしております。

宮武委員：去年から始まった飛鳥昆虫学ハイスクールはとても有意義なものだと思います。毎年の成果を昆虫館の研究報告にできるだけ詳しく載せていただきたいです。

伊藤委員：ジャンボタニシのペットボトルトラップを用いた捕獲事業について、これは磯城野高校の吉田先生と関係がありますか。

事務局：昨年度のジャンボタニシ事業は農政課が主体で実施したものであり、吉田先生は関係しておりません。

伊藤委員：磯城野高校の吉田先生が生徒の方とジャンボタニシについて研究されているので機会があればぜひ一緒にやっていただければと思います。

伊藤委員：ペットボトルトラップの形状はどのようになっていますか。

事務局：ペットボトルの先端のほうを切って、反対に向けて繋げることで一度中に入ると出られない形状にしました。

宮武委員：アンケートの「施設の充実」の回答に関連して、トイレにウォシュレットを付けたほうがいいのではないのでしょうか。

事務局：リニューアル計画の中で和式トイレを洋式にする計画があるので、ウォシュレットについてもこれに関連させて検討したいと思います。

國本委員：駐車場から遠いという意見に関しまして、万博では列の途中で QR コードがあり、それを読み取ると展示が見られる仕掛けがありました。昆虫館の場合、駐車場から昆

虫館までの道に大きな虫のオブジェを置く、クビアカツヤカミキリの被害にあったサクラを展示するなどの工夫をしてみてはどうでしょうか。

事務局：ご意見ありがとうございます。第2・3駐車場に車を停めたお客さんは植物などが見ることができる温室裏の通路ではなく、道路側の通路で来られる方も多く、それも遠いと感じてしまう原因だと思います。そのため、リニューアルに際して温室裏の通路に誘導するような仕掛けを作ろうという話をしております。

議案（2） 令和8年度事業計画について

事務局から資料3により説明

（ア）昆虫館行事実施予定表

（イ）生息域外保全事業

（ウ）生物多様性飛鳥地域保全活動事業計画案

質疑応答

宮武委員：この度、「飛鳥・藤原の宮都」が世界遺産になりましたので、観光客を昆虫館に誘引するために「飛鳥藤原の自然と歴史」のような企画展を考えてみてはどうでしょうか。例えば、藤原宮跡でトイレの遺跡が見つかり、そこから糞虫の化石が出てきました。そうした資料を用いた展示をしてみてはどうでしょうか。

事務局：世界遺産はタイムリーな話題ですので検討していきたいと思います。また、地域の自然を紹介するジオラマが老朽化しているため、リニューアルの際に、そこを世界文化遺産と絡めた内容にすることも考えております。

服部会長：宮武委員が言われた展示に関しまして、フジバカマなどの万葉植物も世界遺産とつながると思います。万葉時代の植生のデータなどは私が提供できますので、そこに昆虫を重ねれば面白くなるのではないかと思います。

吉田委員：世界遺産に認定されたということでより多くの来館が見込まれると思うので、キャッシュレスでの支払いを検討すべきではないかと思います。また、SNSでの発信はすごく有効であり、これから力を入れていくべきだと思いますので検討をお願いします。最近暑さがひどいので、「温室」というと避けられる方もいると思うので「涼しい場所で昆虫を見ませんか」というような宣伝で多くの子供たちに来てもらえたらと思います。最近の子供たちも昆虫に非常に興味を持っています。そのため、昆虫館が実施している小学校へのモンシロチョウの卵の配布について、復活のほうをぜひ検討していただきたいと思います。

います。

事務局：モンシロチョウの卵の配布については労力的な問題で、今年度は遠足に来ていただいた小学校限定で配付という形にさせていただきましたが、多くの要望があるため今後どうするか検討していきたいと思います。

宮武委員：移動昆虫調査会が8月30日から23日に変更になりましたので資料の訂正をお願いいたします。来年度からも、8月の最終週の1つ手前の日曜日に行われる可能性が高いです。

服部会長：飛鳥昆虫学ハイスクールは良い試みだと思います。植物側の視点から昆虫について考えるというのも大事だと思いますので、私を講師として呼んでいただけたらと思います。

服部会長：世界遺産に関して。藤原宮跡のコスモスは世界遺産とは異質な気がしますが、どう思われますか。ここの地域の景観であればススキ、チガヤ、フジバカマ、ナデシコ、オミナエシなどがぴったりだと思います。

事務局：コスモスは地元の方にやっけていただいている事業なので変えるとなると協議が必要になります。

伊藤委員：写真撮影という観点ではコスモスのほうが良いです。

議案(3) 昆虫館関連団体報告について

事務局から資料4により説明

(ア) 橿原市昆虫館友の会

(イ) 虫いっぱい里山づくり隊

質疑応答

宮武委員：むし祭りの里山づくり隊のブースに500名近くの方が来られ、スタッフが6名なので1人当たり80名ほど対応しており、お昼ごはんが食べられないほどでしたが、こんなに賑わうのはよいことだと思いました。

次第5 その他

伊藤委員：昆虫館にフジバカマを植えられているということなので、他の研究団体等と一緒にアサギマダラのマーキングのイベントを行うなど考えてみてはいかがでしょうか。

事務局：昆虫館にはイベントができるほど沢山のアサギマダラが来ているわけではないので難しいです。しかし、生物多様性の事業で各地にフジバカマを植えているので、いい場所があれば検討していきたいと思います。

服部会長：昆虫館に植えているフジバカマは私が持ってきたフジバカマだと思いますが、遺伝的なことがよく問題にされるので、この系統は兵庫県の加古川産のものだという正式な記録を今度お送りします。また、系統がはっきりさせられるように適切な管理をお願いします。

宮武委員：在来のフジバカマが早く咲いて、そのあとに園芸種のフジバカマが咲きだすので両種を合わせることでアサギマダラの飛来期間が長くなると思います。また、シマフジバカマというものがあって、これは在来のフジバカマより早く咲くので、これを植えればかなり長い期間フジバカマが咲くことになります。可能であれば検討してみてください。

服部会長：オサムシの展示をされていたということですが、手塚治虫の「治虫」の由来となったオサムシは何かわかりますか。

事務局：いくつか説がありますが、一番有力なのはマイマイカブリです。その次に有力なのは手塚治虫が住んでいた宝塚で最も一般的なヤコンオサムシです。

服部会長：手塚治虫の手記みたいなものにはライトに飛んできたと書いていたのでカタビロオサムシかもしれません。オサムシの展示をするときに手塚治虫とも関連させたら面白いかなと思いました。

事務局：そういった展示もさせていただきました。

次第6 閉会

- ・魅力創造部副部長 挨拶
- ・閉会

確認日 令和 8 年 8 月 29 日

議事録確認者

氏名

伊藤 小太郎 